

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年9月16日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年9月16日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【放射能分析の試料等の発電所外への運搬における社内情報共有の未実施について】 当社社員が、放射能分析の試料等の発電所外への運搬について、運搬予定を担当部署より社内関係箇所へ共有することがマニュアルで定められているが、人事異動のあった7月以降、担当者がその共有を失念していた。運搬予定の共有は、万一のトラブル発生に備え、社内との関係箇所が把握する目的であり、発電所外への運搬における手続きについては別途行っているため問題ない。 今後、原因と再発防止対策を検討予定。	G II	9月13日
2	【5・6号機用ろ過水配管からの水の漏えいについて】 当社社員が、現場パトロール中にNo.5危険物倉庫西側において、5・6号機用のろ過水配管から水の漏えいを確認。現場確認の結果、ろ過水配管の母管と接続配管の溶接接続部近傍から漏えいしていることを確認。 応急処置として止水材で処置を行い、漏えいはにじみ程度に減少を確認。 今後、当該配管の交換を実施予定。	G III	9月14日